

わたしたちの 神原

発行・編集

神原コミュニティ協議会
☎74-0978神原地区社会福祉協議会の
ふれあいサロン

♡ いきいき かんばん ♡

神原地域や近隣の住民が誰でも参加できる「集いの場」で、フラダンスや健康講座、ライブコンサートなど、神原公民館でバラエティーに富んだイベントが開催されています。

また、参加者がお茶を飲みながら自由におしゃべりできる交流の場にもなっています。年齢制限はなく、事前申し込みや参加費は不要です。

本年度は、7回の開催を計画しました(3回は実施済み)。今後の予定

○ 9月10日(木)

「アミティ会による手作り昔あそび」

○ 11月12日(木)

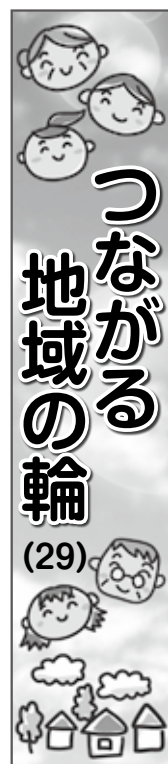
「古き良きカントリーソング」

○ 12月10日(木)

「歌声喫茶たのしいXmasソング」

○ 令和9年2月25日(木)

「読み聞かせ(大人用)」



会場は神原公民館で13時開始です。

問い合わせ

神原地区ボランティアセンター

〈神原公民館内〉

電話 71・7733

(毎週木曜日午前中のみ)

地区社会福祉協議会とは?

市内35地区で、それぞれの地区の住民により組織されています。

地域諸団体との連携のもと、住民同士の交流の場づくり、見守り・支援活動など、住民相互の支え合い活動を展開しています。



ごみ分別区分の説明会



サクラ・ポエ・ポエの楽しいフラダンス



宮水ハーモニカクラブによる演奏



フレイル・感染予防で健康に

◇祈り、安らぎ、永遠、そしてあなたらしさ…。心を大切にしたいお墓作りを考えています◇

有限会社 中原石材工業所

代表取締役 谷本 俊和

事務所・工場 西宮市名次町12-27(満池谷墓地正面西約200m)

TEL 0798-73-5334 FAX 0798-70-5200

いつまでも安心して 暮らせるために



9月の第3月曜日は「敬老の日」。今年は21日です。日本が世界有数の長寿国というのうれしいことです。しかし、高齢になると体力の低下をはじめとするさまざまな気がかりが出てきます。また、一人暮らしや高齢者のみの世帯も多くなり、時には誰かに相談したいと思うこともあるかもしれません。

今号では「高齢者あんしん窓口」を特集しました。

高齢者あんしん窓口は、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を続けられるよう、さまざまな相談を受け、支援を行う身近な窓口です。高齢者に関する内容であれば誰でも相談できます。

高齢者あんしん窓口には、保健師（看護師）、社会福祉士、主任ケアマネジャーの各職員が配置されています。相談を受けると、チームで適切な助言を行います。また、医療機関や地域諸団体などと連携して、高齢者の生活を支えます。

正式名称は「地域包括支援センター」ですが、西宮市ではより身近な呼び名の「高齢者あんしん窓口」として活動しています。

窓口は市内に15カ所あり、神原小学校区は左記の高齢者あんしん窓口甲山が担当しています。

高齢者あんしん窓口甲山

西宮市石砌町19-13

0798・71・9904

月～土曜日の9時～17時

（祝日・年末年始は除く）

*電話でも相談が可能です

相談・支援

「介護や生活のこと、
一人で悩んでいませんか？」

- 介護保険や福祉サービスに関する相談
- 認知症についての相談



☑こんな時に

- ☐ 介護サービスの種類や内容が知りたい
- ☐ 一人暮らしの親の物忘れが増えてきた
- ☐ 介護と仕事の両立が大変で疲れてしまった
- ☐ 近所で心配な高齢者がいる

介護予防

「いつまでも元気でいたい！
をお手伝いします」

- 西宮いきいき体操やフレイル予防の支援
- 要支援1・2、事業対象者のケアプラン作成

☑こんな時に

- ☐ 足腰が弱らないよう、運動したい
- ☐ 地域で交流したい
- ☐ 要支援の認定を受けたが、サービスをどう使えばいいかわからない

西宮市高齢者あんしん窓口
〈地域包括支援センター〉

- ・保健師〈看護師〉
- ・社会福祉士
- ・主任ケアマネジャーが連携

権利擁護

「成年後見制度や虐待などの不安を
相談してください」

- 成年後見制度の相談
- 高齢者虐待の防止・対応
- 消費者被害に関する相談



☑こんな時に

- ☐ 将来、認知症になったときの財産管理が心配
- ☐ ご近所の高齢者宅から怒鳴り声が聞こえる
- ☐ 特殊詐欺・悪質商法の被害に遭ってしまった

連携

「保健・医療・介護・福祉、
地域のさまざまな人が支えます」

- 心身の状態が変化しても、住み慣れた地域で暮らせるように、医療機関、ケアマネジャー、民生・児童委員、地域団体など、地域のさまざまな関係機関とネットワークを築き、高齢者の生活を支えます。



アジサイをさし芽で 増やしましょう

さし芽の適期は、花後の6月上旬から7月下旬で、梅雨の期間がベストといわれています。

今年のシーズンは終わりましたが、来年に向けてチャレンジしてください。

用意するもの

鉢・用土(水はけが良く、肥料分がないもの)・割り箸

①



勢いのある株から
穂を採る



花が咲いているものは、
花を除く

②



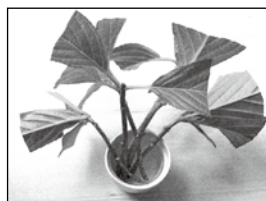
上の葉は、水分の蒸発を防ぐため半分に切る



③

さし穂は下の部分を斜めにカットして長さを揃え、
1時間以上水あげをする

④



水あげができたなら、用土
を入れた鉢(水をたっぷり
含ませる)に割り箸で穴を
あけ、さし穂を植える

さし穂の葉は隣りと
重ならないように

⑤

直射日光が当たらない、明るい日陰に置く
さし芽後、3日間ぐらいいは、毎日、水やりをする
(肥料は絶対に与えない)

⑥



さし芽後、1カ月くらいで発根
するので、それ以後は、肥料
入り培養土に植え替える

☆4面に関連記事

※「科学のトリビア」は休みます

神原小学校区などを担当する
高齢者あんしん窓口甲山

○高齢者に関する身近な相談
窓口として

「元気なうちは関係ない」
と思っていても、身近な高齢
者の突然の入院や高齢者自身
が不調に直面したときなど、
誰に相談してよいのか戸惑う
ものです。

そんなときやその心配が予
測されるときに相談できます。
本人からだけでなく家族や周
囲の人からも相談できる、「高
齢者を支える全ての人」のため
の窓口で、電話でもOKです。

○地域の「安心」をみんなで
つなぐ

つなぐ

受け付けた相談の中には、
この窓口だけで解決できない
ことも多くあります。だから
こそ地域の医療機関、ケアマ
ネジャー、市社会福祉協議会、
行政といった関係機関につな
ぐ「連携のハブ(結び目)」とし
ての役割を大切にしています。

○認知症になっても安心して
暮らせる街へ

暮らせる街へ

市内の高齢者あんしん窓口
のうち、2カ所に認知症つな
がり推進員(認知症地域支援

推進員)が配置されています。
そのうちの一つがこの「高齢
者あんしん窓口甲山」です。

認知症になっても、住み慣
れた地域で自分らしく安心し
て暮らし続けられるよう、共
に活動を進めています。



高齢者あんしん窓口甲山か
らのメッセージです。

地域住民の皆さまにとって
いつでも頼れる「安心」の存在
であるよう、私たちはこれか
らも真摯に向き合いたいと思
っています。

一人で抱えこまず、いつで
も気軽に声をかけてください。

取材協力

・市・福祉のまちづくり課
電話 0798・35・3079
・高齢者あんしん窓口甲山
(甲山地域包括支援センター)



北夙川橋西にある
高齢者あんしん窓口甲山



季節のおいしい和菓子をお楽しみ下さい
慶弔の引出物承ります

市菓子司

箱菓子舗

甲陽園

阪急甲陽園駅前通り 電話 (0798) 74-6825
(水曜定休日) 甲陽園西山町1-60

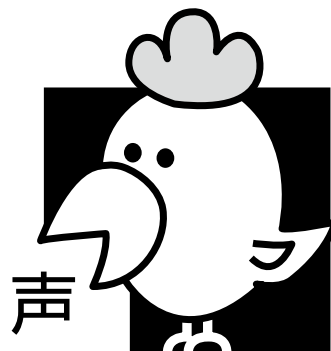
広告

越木岩橋北(獅子ヶ口町)の夙川河川敷にある越木岩鉱泉の説明を受けました



歩いて知ろう神原の魅力
「神原地域を巡るウォーキング」が、5月24日と5月31日にありました。
私たちの住んでいる町や近郊を、パンフレットを参考にしながら歩き、名所や旧跡を再発見しました。

神原コミュニティ協議会が
主催したイベント



大社小学校正門前の越水城趾の石碑



旧西国街道の道標を確認



大井手橋にある水車のモニュメント

0~100歳で楽しむ リトミック

リズムに合わせて、体を動かし
心も体もリフレッシュ！

日時 11月8日(日)
14:45~15:45
みんなでリトミック
15:45~16:15
子育てトークタイム

場所 神原公民館

対象 どなたでも
(小学3年生以下は保護者同伴)

定員 25人

講師 リトミック研究センター
認定講師
根津 嘉子

※事前に電話受付が必要ですが、詳細
はHPや掲示板でお知らせします



どの色にしようか考え中!!



1人6鉢を完成させ、持ち帰りました

アジサイのさし芽教室が、
7月1日に北名次町の夙川河川敷にある「みんなの花だん」で行われました。花だんには毎年初夏に、アジサイが美しく咲きます。その芽を増やして、各家庭で育てて楽しんでもらおうと企画しました。
講師の当協議会山田和男会長がさし芽のやり方を詳しく説明。その後、参加者は各自、

用意された育苗ポットにさし芽をしました。
参加者からは「茎のどの部分を切り取るか、葉の始末はどうするかなどの説明が丁寧で分かりやすかった」「ポットや土などが準備してあったので、スムーズにさし芽ができた」などの感想があり、アジサイを通して、地域住民の交流が深まりました。

アジサイをさし芽で増やそう！

神原小学校に
「かんばライオンくん」誕生！



小学校の校門で「かんばライオンくん」がお出迎え

神原小学校は今年、創立50周年を迎えます。それを記念して、小学校のマスコットキャラクターができました。
子どもたちが考えたイラストを参考に、児童文学作家の岡田淳さん(元神原小学校図工科教諭)が図案をデザイン。名前は「かんばライオンくん」に決まりました。
岡田さんからは「色は子どもたちがつけた色にとのこととで、今後、いろいろな配色で登場することでしょう。どこで会えるか楽しみです。」